

令和 5 年度第 1 回岩手中部保健医療圏地域医療連携推進会議病院部会・市町部会における委員からの意見等に対する回答

令和 5 年 11 月 1 日に開催し標記会議において、紹介受診重点医療機関に係る北上済生会病院からの説明に対し、委員から意見のあった内容について、以下のとおり北上済生会病院から回答があったもの。

【意見・回答内容】

- (1) 紹介受診重点外来の患者延べ数 1,216 人→2025 年に 2,352 人になることについて 2,352 人の内訳について記載。※記載に当たっては年ごと。
→ 別紙のとおり
- (2) 中部病院、医大等からの受け入れ数について想定している各施設からの見込み数を記載。
→ 外科、消化器の医師数が増えることにより、初診患者の増加が見込まれるため、まずは自院の受入れ体制の強化を行う。
派遣される医師が決まった時点において、パンフレット等を作成して各医療機関へ順次ご案内して受入れていく予定。
- (3) 医療資源重点活用外来基準について
今年度の基準が前年度を更に下回っているが、2025 年度に回復する見込みについての理由を記載。
→ 令和 6 年 4 月から常勤医が増えることに伴う増加。
- (4) 人員体制について
上記 1～3 を実施するに当たり、必要となる医療従事者の体制（常勤・非常勤別）を記載。
→ 令和 6 年 4 月から、外科 2 名（常勤）、消化器 3 名（常勤）配置予定。
※専門領域等については示されていない。